

男女共同参画情報誌

～わたしたちの望む社会へ～

とらいあんぐる

ダイジェスト版

創刊号より
(H14.11)

本情報誌は、市民参画により平成14年度より取り組んできました。

今回10号発行を記念しまして、ダイジェスト版を発行しました。編集委員の方々には、これまでに色々な感慨深く熱い思いがあったと思います。

本市も、男女共同参画を推進するために、情報誌発行のみならず、男女共同参画フォーラム開催、まちづくり塾開講等に取り組んできました。

10月からは、新体制で、更なる男女共同参画の推進に取り組んで参りますので、皆様方の御協力をお願いします。

市長、男女共同参画を語る

(平成14年創刊号より)

市長に就任する前に、地域の皆さんと話をする機会がありました。そこで、女性が育児や介護などを理由に社会に出て行けない現状や、「女もものじゃばって」という地域の目があるというご意見を多く耳にしました。世の中、女性の方が半数を越えているわけですから、女性の社会へ参画していく道を行政が開いていかなければと思ったわけです。地域の中に溶け込んで話を聞いたことから、男女共同参画政策はスタートしたと思っています。

平成8年に市長に就任してから、自分の考えを政策のなかに反映させていくために、女性政策係を設置し、県内でもいち早く「男女共同参画プラン」を策定するとともに、部課長に対する研修会なども実施しました。しかし、男女共同参画社会を実現するためには、行政だけの取り組みでは不十分です。男性も女性もお互いに尊重しあって、その能力を社会のために貢献できるようなまちづくりをしていくにはどうしたらよいか、それには規範になる条例が必要なのではないかという考え方にたどりついたわけです。市民のみなさんにあらゆる分野で能力を発揮していただき、川内から情報を発信して、他市町村をグングン引っぱり張っていると思っています。

その後の男女共同参画政策の歩み

旧川内市

平成11年

平成14年 男女共同参画基本条例施行

平成14年 男女共同参画都市宣言

平成16年 女性人材バンク設置

平成16年

男女共同参画基本計画策定

平成17年

男女共同参画基本条例施行

平成18年

男女共同参画都市宣言

女性50人委員会設置

男女共同参画基本計画策定

男女共同参画講座

part 1



画子ちゃん

参子ちゃん

参子…ジェンダーって知ってる？
画子…なに？それ
参子…「男らしい」「女らしい」っていうような社会的につくられた性別のことなのよ

画子…どういふことがよくわからないわ

参子…じゃあ「男らしい」「女らしい」ってどういふことだと思ってる？

画子…そりゃあ「男らしい」は、強い、たくましい、勇氣。」「女らしい」は、優しい、弱い、細やか。

参子…その「男」と「女」の文字を入れ替えてみて

画子…ええ？どういふこと？強くてたくましい女性？優しくして細やかな男性？

参子…そう、いふでしよう。そういう人。あなたの周りにもいっぱいいるよ。

画子…そう言われればそうねえ

参子…そうなのよ。男と女である前に一人の人間としてのその人らしさがあるって気付く？

画子…何だか自由な気持ちにならないう？それそれにその人らしく自然体であれば、とっても魅力的だと思わない？

参子…あなたはどうしてそんなことを考えるようになったの？

画子…男女共同参画って聞いたことない？最近興味があって講座を聞いたたり情報誌を読んだりしてるんだけど、今まで「当たり前前」と思っていたことが「おかしい」って気付くようになったのよ

参子…例えばどういうこと？

画子…「男」か「女」ということで生まれた時から役割分担が決め